

とちぎ夢大地応援団活動報告（11月16日実施）

那須烏山市国見地区

日本の棚田百選に認定されている那須烏山市国見地区のとちぎ夢大地応援団活動が11月16日、夢大地応援団員29名、地元自治会員21名のあわせて50名が参加して開かれ、棚田周辺の草刈りを行いました。

応援団員の内訳はボランティア団体・ナルク栃木の会員11名やTBC学園の学生4名、栃木県農政部職員9名などで、棚田周辺の急傾斜地の草刈りに真剣に取り組んでいました。また、開会式には大谷範夫那須烏山市長も駆けつけ、応援団員へ歓迎のあいさつを行いました。

草刈り終了後は、地元の女性たちがつくったすいとん汁や特産のミカンが参加者にふるまわれました。その後、参加者が感想を述べ合い、「来年も共に頑張ろう！」の言葉で交流会を終えました。



ミカン園を背に記念撮影



歓迎のあいさつを述べる大谷市長



草刈り場所は急傾斜地でみんな真剣・慎重に作業を行っていました



きれいに刈り払われた棚田周辺



作業終了後、地元の人からお礼の言葉が述べられました



おいしいすいとん汁を食べながら情報交換



特産・国見のミカン



交流会で感想を述べる応援団員